

全校児童のみなさん、おはようございます。そして、新年 あけまして おめでとうございます。楽しい冬休み・お正月をすごすことはできましたか。17日間の冬休み。始まる前は、けっこう長くお休みがあるなと思っていましたが、終わってみれば、あっという間だったように感じます。

2学期の終業式のお話で、校長先生は、冬休みを迎えるにあたってのみなさんへのお願い・おすすめを1つだけしました。それは---「新年は新しい気持ちになれるよい機会なので、ぜひ、新しいうさぎ年の1年に本当にかなえたい目標、心の励みにできるような目標、そんな素敵なおもてなしを決めてみてください。」というお願い・おすすめでした。「どんな素敵なおもてなしを決めたのか、3学期が始またら、ぜひ、クラスで先生や友達と教えあってみてください。校長先生にも教えてくれるとうれしいです。」ともお話をしました。

みなさんどうですか。何か素敵なおもてなしを決めるることはできましたか。

難しい言葉である必要はありません。1年生は1年生なりの6年生なりの目標を決めて、いつも目につくようなところに貼っておいたりして、意識できればいいなと思います。せっかくのうさぎ年なので、目標に向かってジャンプできれば本当に素敵です。

校長先生もあらためて目標を確認しました。

決めたではなくて確認というのは、今までとまったくちがう目標を決めたわけではなく、今までと同じ目標をあらためて確認したからです。その目標に向かっていきたいといつも思うけど、その目標を達成できたとまではなかなか言えない目標です。

1つは「頑張る人」であること。2学期の終業式でお話をしたように、児童のみなさんのように子どもであっても、先生たちのように大人であっても、毎日を生きていると楽しいことばかりではなく、どちらかというと大変なことのほうが多いと思います。校長先生の毎日もそうです。だけど、楽しいことを増やしたり、人として成長したりするためには、いろいろと大変なことをくじけずに頑張りつづけることは、どうしても必要で大切なことだと考えています。

もう1つは「優しい人」であること。人に優しくされると心が温かくなります。人に優しくしても心が温かくなります。心が温かくなれば、人はかんたんにくじけません。いろいろと大変なことをくじけずに頑張りつづけるためには、自分のまわりの人たちと優しさのやりとりをして、お互いの心が温かくなることが必要で大切なことだと考えています。

そして、「頑張る人」・「優しい人」であるために、たくさんの「力」を身につけた「強い人」になりたい。それが校長先生の新しいうさぎ年の1年も変わらない大きな目標です。

「頑張る人」・「優しい人」、そして「強い人」---なんかこれまできいたような気がしますよね。これは、これまで度々みなさん伝えてきたお願いでもあるのです。「頑張る子」でいてください。「優しい子」でいてください。校長先生はみなさんにそのようにお願いしました。そして「強い子」は姫島小学校の昔から変わらない教育目標もあります。

校長先生は、新しいうさぎ年の1年も変わらず、みなさんにお願いするだけではなく自分自身も「頑張る人」「優しい人」そして「強い人」であることを目標にしたいと考えています。

さあ、今日から3学期です。4か月あった2学期とちがい、2か月半・10週間の短い学期です。短いけれど、この学年のまとめ、次の学年への準備となる大事な学期だと思います。

学校は勉強をするところです。勉強はとても大切です。わかった。楽しかった。そんな授業が1つでも増えますように。学校は豊かな経験をするところでもあります。みんなで頑張れた思い出が1つでも増えますように。学校は友だちと仲良くすごすところでもあります。友だちとの優しさのやりとりや温かい気持ちが、毎日、増えていますように。充実した3学期でありますように。